

21年目の葉山

村山市立葉山中学校
学校だより
第17号
令和6年12月20日

日新 日日新「ひにあらたに ひびにあらたに」

校長 富塚 義幸

2学期始業式で、たくさんの行事（＝体験）を通じて成長し、より良い葉山中学校を創り上げることを生徒の皆さんに要望しました。あいさつはもちろん、合唱、ボランティアへの取り組みはどうでしたか。どんな成果がありましたか。課題（足りなかったところ）は、少しずつ改善していきましょう。月曜日の終業式では次の話をします。

2学期、天気や気持ちに左右されることなく、皆さんは「おはようございます」の元気なあいさつで86日間登校しました。日々の授業や学校行事などを通してそれぞれがたくましく成長し、また、多くの人を感動させるチームを全員で築きました。私が印象的だったのは、10月4日（金）の『秋季大運動会』と10月26日（土）の『創立記念式典・記念プロジェクト（ブラステスタ）・葉中祭』です。一人一人が全力で取り組み、より良い葉山中の伝統を創り上げることができました。日々の生活では、学級の係・委員会の仕事などの役割に責任を持って臨みました。生徒の皆さんの力だけでなく、先生方一人一人の力がこれまで学級・学年・学校を支えてきたことに感謝しています。ありがとうございます。

新年を迎えるに当たり、“日新 日日新”この言葉を贈ります。中国の古典『大学』からの引用で、「ひにあらたに ひびにあらたに」と読みます。その意味の解釈は様々ありますが、私は次のように受け止めてきました。「今日は、昨日より新しい気持ちで良くなることを考える。明日は、今日よりも新しい気持ちで良くなることを考える。それを繰り返すことができたなら、き



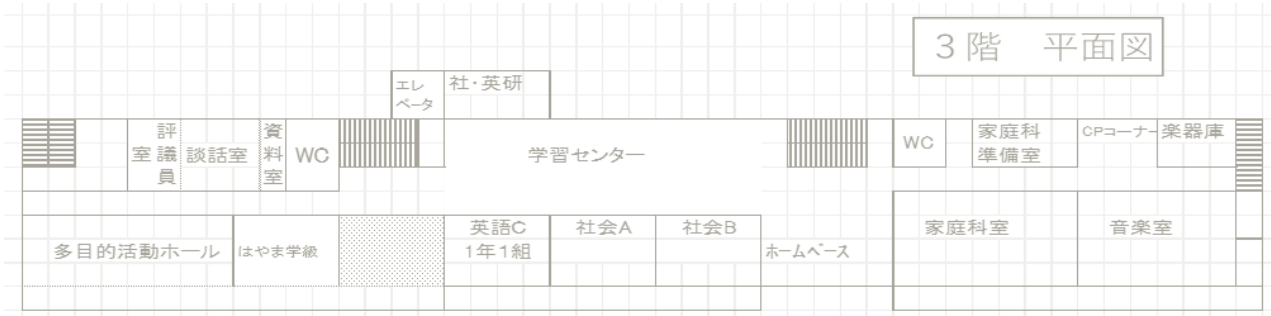
っと私は今よりも前に進むことができる。今日という一日はすべての人に平等に与えられた時間、より有意義に過ごすことができたなら、きっと私は少しずつでも前に進むことができる」私は自分に甘いところがあり、「三日坊主」の言葉通り終わってしまうことが多々あります。しかし、この言葉を知ってからは、昨日までできなかったことに対して、今日を再スタートの日（ゼロ基準で考える日）にすることで、前向きに取り組むことができるようになりました。できなかった昨日よりも確かに今日はできていると、プラス面を実感できるのです。いくつになっても、いつからでも新しいことは始められるのです。「一年の計は元旦にあり」と言われますが、元旦にこだわることなく、“日新 日日新”あなたにとって最適なスタート日を設けてください。「三日坊主」の言葉の通り、それ以上継続できたならばその行いは良い習慣となります。令和7年が、皆さんにとって少しずつでも前に進むことができる年＝向上する年になることを祈念します。健康第一！

(1) 「自分の命は自分で守る」＝笑顔で過ごす

(2) 「自分で決めた活動をやり通す」＝チャレンジする

私からの冬休みの宿題はいつもの二つです。3学期始業式の再会を楽しみにしています。

特集 お正月！家族でチャレンジ = “なぞなぞ” 解けるかな？ =



この“なぞなぞ”は、以前勤務していた小学校で毎朝「あいさつ」をしていると、児童から私が出題されたものです。『学校に関する“なぞなぞ10問”』を厳選して紹介します。お正月、ミカンを食べながら家族でチャレンジしてください。＊分かった人はこっそり校長まで…

問 01) うらないで決まる学校の行事はなあーんだ？

アリーナ上部吹抜

問 02) 音楽室でかっている動物はなあーんだ？

問 03) からだが一番かゆくなる時間はなあーんだ？

ギャラリー

2階 平面図

問 04) カタカナ「サ」「シ」「ス」「セ」「ソ」、一番ほめられるのはなあーんだ？

問 05) もつだけで手がふるえてしまうものなあーんだ？

問 06) わってもわってもこわれないものなあーんだ？

問 07) おやつは3じ、ではきゅうしょくはなんじ？

問 08) ごはんを食べるとき、だっこしているものなあーんだ？

問 09) よんでもよんでもへんじしないものなあーんだ？

問 10) ^ス超難問) 手洗い場に、見たわけではないけどおそろしい生き物のようなものがありました。なあーんだ？

小学生になったつもりで、頭をやわらかくして「くだらない」なんて言わないで考えよう！

